

インバウンドの「変化の兆し」をいち早く
都道府県別訪日外客数と訪問率
月次指標の早期推計：5月レポート

稲田義久 (APIR 研究統括兼数量経済分析センター長)
松林洋一 (APIR 上席研究員)
野村亮輔 (研究推進部)
内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail: nomura-r@api.or.jp

ポイント

● 6月発表データのレビュー：JNTO 訪日外客数

▶ JNTO 訪日外客統計によれば(図1及び表2)、5月の訪日外客総数(推計値ベース)は10,000人で、前月(10,900人)から減少した。伸びは前々年同月(2019年5月)比で見れば-99.6%となり、依然訪日外客は低迷した状況が続いている。

▶ 訪日外客数を国・地域別にみると、トップ5は中国が1,800人、韓国、米国がそれぞれ1,000人、フィリピンが600人、インドが500人であった。各国・地域の前々年同月比の伸びはいずれも99%を超える大幅なマイナスが続いている。

▶ 今後の訪日外客数の動向は、7月に開催予定の東京オリンピック・パラリンピック(以下、東京オリンピック)に参加する選手や関係者の入国により、幾分増加が見込まれると考える。ただし、政府はほとんどの国・地域に対して水際対策を継続しているため、訪日外客数の大幅な回復は見込めない状況が続く。

▶ JNTO 訪日外客統計を目的別にみれば(図2及び表3)、3月の総数(暫定値ベース)は12,276人となった。伸びはコロナ禍のない前々年同月(2019年3月)比では、-99.6%と大幅減少が続く。うち、観光客は374人(同-100.0%)、商用客は1,105人(同-99.3%)、その他客は10,797人(同-94.2%)であった。

▶ 目的別国・地域別のトップ5をみれば、3月の観光客は米国が81人、中国が66人、韓国が31人、フィリピンが19人、台湾が11人。商用客は中国が327人、韓国が128人、米国が63人、台湾が52人、インドが42人。その他客は中国が3,558人、韓国が1,797人、インドが690人、台湾が489人、米国が406人であった。

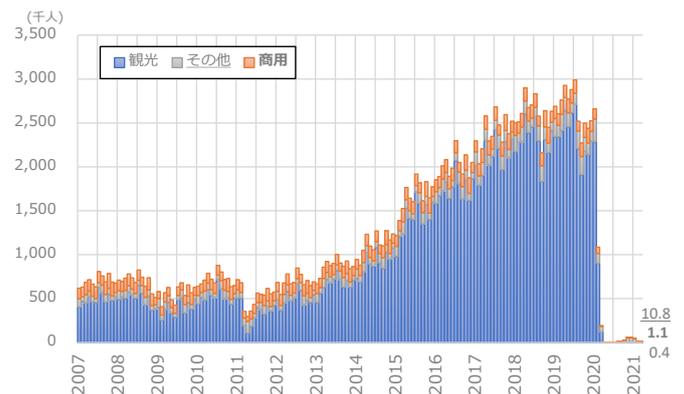
▶ 今後の訪日外客を見通すうえで、世界のワクチン接種状況が重要となる(図3)。イスラエル(63.5%)や英国(63.6%)では、少なくとも1回接種した割合が60%を超えている。米国も53.0%と接種が進んでおり、その他欧州地域の国でも接種が加速している。日本も当初、欧米と比べて接種が遅れていたものの、集団接種等により接種率は18.3%まで加速した。各国でワクチン接種が進む中、EUでは感染者数が抑え込まれている国を対象に観光目的での往来を認可すると発表した。ただ、英国での変異株(デルタ株)による感染再拡大の懸念はあるものの、欧州では夏の観光シーズンに向けて入国緩和の動きが活発化しつつある。

図1 訪日外客数推移



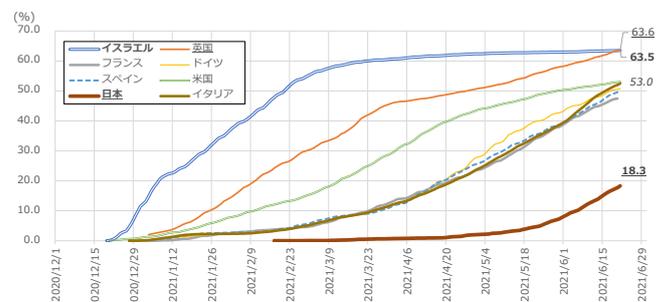
出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注) 2019年:確定値、20年及び21年1-3月:暫定値、
21年4-5月:推計値

図2 目的別訪日外客数推移



出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成
注) 「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

図3 ワクチンの接種状況



出所:Our World In Dataより作成(6月23日時点)
注) 少なくとも1回接種した人の割合

*本レポートで使用している観光庁「訪日外国人消費動向調査」の統計調査が現在行われていないため、2020年11月公表分レポートより内容を一部変更していることにご留意頂きたい。

トピックス 1

● 5月関西の財貨・サービス貿易及び4月のサービス産業動向

▶ 関西 5月の輸出は堅調な対中輸出に加え欧米向け輸出の回復もあり、前年同月比+33.2%と3カ月連続で増加し、伸びは前月(同+24.5%)から加速した。うち、対米輸出では「建設用・鉱山用機械」や「遊戯用具」が輸出増に寄与した。輸入は同+14.2%と4カ月連続のプラス(前月:同+4.5%)。欧米からの医薬品が前月に引き続き輸入増に寄与した。結果、関西の貿易収支は2,274億円と16カ月連続の黒字となった(前年同月差: +2,011億円)。また、貿易総額(輸出入合計)は同+23.8%となり、5カ月連続のプラスであった(前月:同+14.7%)(図4)。

▶ 対中貿易動向をみると(図5)、関西5月の対中輸出は前年同月比+15.5%で12カ月連続の増加(前月:同+26.4%)。うち、半導体等製造装置や原料品が輸出増に寄与した。一方、対中輸入は同-2.1%で2カ月連続の減少(前月:同-9.8%)。昨年5月はマスク需要の急増を受け輸入が大幅増加したが、本年5月はその裏が出て織物用糸及び繊維製品を中心に輸入が減少した。

▶ 財貨の輸出入は中国や欧米の景気回復により堅調だが、サービスの輸出入は厳しい状況が続いている。5月の関西国際空港(以下、関空)への訪日外客数は2,001人で前月(2,341人)から減少した。伸びはコロナ禍の影響がない前々年同月(2019年5月)比-99.7%となり大幅減少が続く(図6)。また、同月の日本人出国者数は2,902人で前月(2,965人)から幾分減少した。前々年同月比は-99.0%となり、低位で推移している。

▶ 3度目の緊急事態宣言を受け、サービス業は再び悪化した。4月のサービス業の生産活動を示す第3次産業活動指数(季節調整済み:2015年平均=100)をみれば(図7)、98.0で前月比-0.7%低下した。2カ月ぶりのマイナス。4月末に発令された緊急事態宣言の影響で、小売業など対面型サービス業*を中心に悪影響が表れた。

▶ 第3次産業活動指数のうち、観光関連指数**(2015年平均=100)は、66.3と前月比-5.2%低下した(図7)。伸びは3カ月ぶりのマイナス(前月:同+7.2%)。緊急事態宣言の発令に伴い、飲食サービス業を中心に休業要請が行われたことが悪影響した。なお、5月は緊急事態宣言の期間が延長されたため、対面型サービス業を中心に弱い動きが続こう。

*対面型サービス産業は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業を指す。

**観光関連指数は第3次産業活動指数のうち、観光庁「旅行・観光サテライト勘定」の分類に対応する、鉄道旅客運送業、道路旅客運送業、水運旅客運送業、航空旅客運送業、旅客運送業、その他のレンタル、自動車賃貸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、旅行業、映画館、劇場・興行団の各指数の加重平均。

図4 関西 対世界貿易の推移

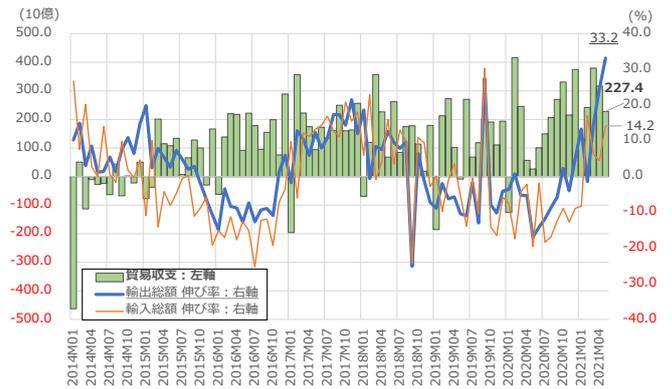
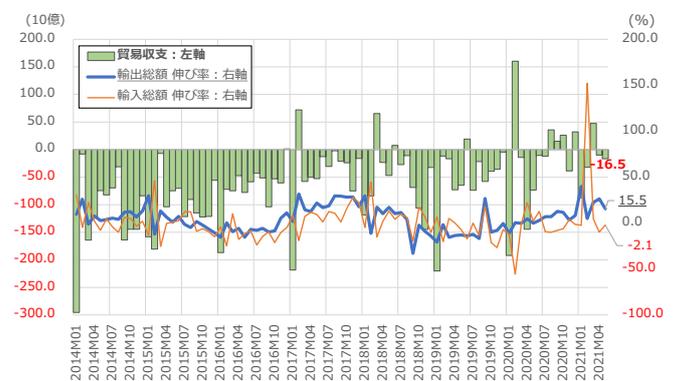


図5 関西 対中貿易の推移



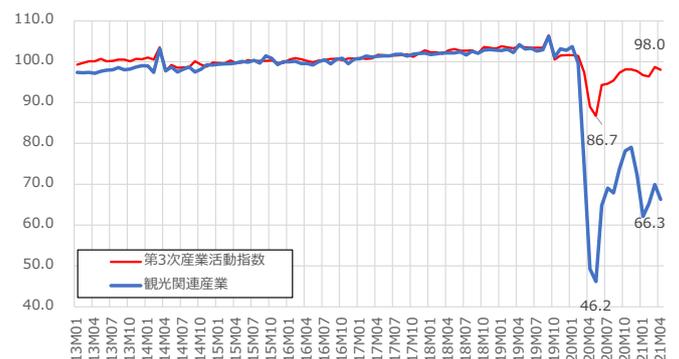
出所:「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」より筆者作成

図6 関西国際空港 訪日外客入国者数推移



出所:出入国管理統計より筆者作成。2021年5月値は速報値

図7 観光関連 対面型サービス 第3次産業:2015年=100



出所:経済産業省「第3次産業活動指数」より筆者作成

トピックス 2

●3月延べ宿泊者数の動向：関西2府8県

▶3月の関西2府8県の延べ宿泊者数(全体)は5,413.3千人泊となった。伸びはコロナ禍の影響がない前々年同月(2019年3月)比で-49.9%となった(前月：同-64.5%)(表1)。2度目の緊急事態宣言の解除が影響した。しかし、4月25日から京都府、大阪府、兵庫県に3度目の緊急事態宣言が発令されたため、延べ宿泊者数の減少幅は拡大に転じる可能性が高い。

▶うち日本人延べ宿泊者数をみれば、5,356.4千人泊であった。伸びは前々年同月比-33.3%と前月(同-51.2%)からマイナス幅は縮小した(表1及び図8)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府が1,655.0千人泊、京都府が1,182.3千人泊、兵庫県が801.9千人泊、三重県が458.5千人泊、和歌山県が334.3千人泊、福井県が216.4千人泊、鳥取県が211.2千人泊、滋賀県が209.5千人泊、奈良県が149.0千人泊、徳島県が138.4千人泊であった。鳥取県では自県民を対象とした需要喚起策の影響もあり、前々年同月比で-2.5%と、前月(同-31.3%)から大幅に縮小した。

▶うち外国人延べ宿泊者数をみれば、56.9千人泊であった。伸びは前々年同月比-98.0%となり、前月(同-98.6%)から小幅縮小した(表1及び図9)。府県別に外国人延べ宿泊者数を降順にみれば、京都府が22.1千人泊、大阪府が20.7千人泊、兵庫県が4.8千人泊、徳島県が3.8千人泊、滋賀県が1.5千人泊、奈良県が1.0千人泊、鳥取県が0.8千人泊、和歌山県が0.8千人泊、三重県が0.6千人泊、福井県が0.6千人泊であった。

▶3月の関西2府8県の延べ宿泊者数を居住地別でみると(図10)、県内の延べ宿泊者数は1,300.0千人泊(前々年同月比-2.5%)、県外は3,882.0千人泊(同-56.6%)であった。伸び率は、緊急事態宣言の解除により県内、県外ともに前月(県内：同-24.6%、県外：同-71.0%)からマイナス幅は縮小している。延べ宿泊者数に占めるシェアは、県内が24.0%、県外が71.7%となっている。シェアを前年同月と比較すると、県内は+6.4%ポイント上昇している一方で、県外は-4.8%ポイント低下しており、県内比率が高まっていることが分かる。

図8 府県別日本人延べ宿泊者数 推移

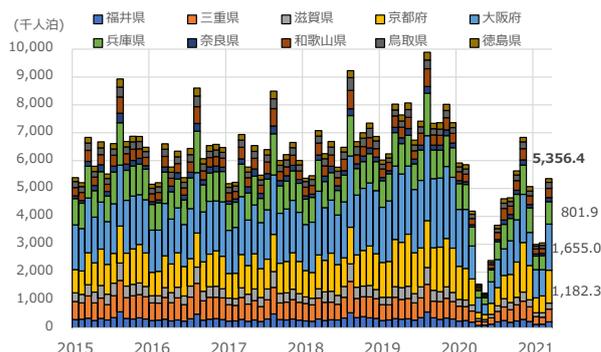


図9 府県別外国人延べ宿泊者数の推移

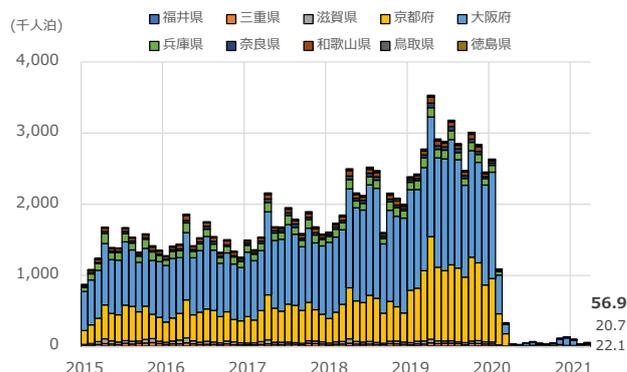
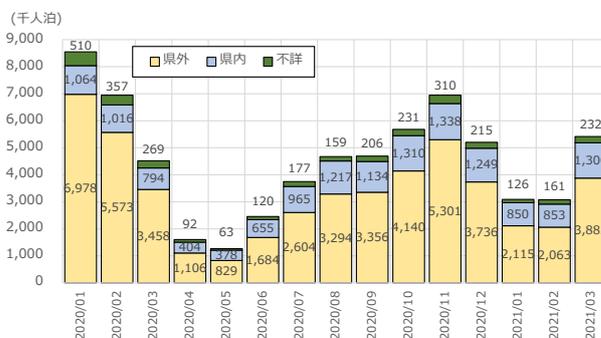


図10 関西 居住地別延べ宿泊者比率の推移



注) 県外の宿泊者には外国人宿泊者も含まれる。

表1 関西 延べ宿泊者数伸び率の推移

2021年3月	総数			日本人			外国人		
	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)	延べ宿泊者数: (千人泊)	伸び率: 20年比(%)	伸び率: 19年比(%)
福井県	217.0	5.9	-35.2	216.4	6.4	-34.3	0.6	-61.9	-89.7
三重県	459.1	13.8	-42.3	458.5	14.6	-40.0	0.6	-81.4	-98.0
滋賀県	211.1	-3.8	-50.5	209.5	-2.2	-45.6	1.5	-70.2	-96.3
京都府	1,204.4	8.6	-55.1	1,182.3	25.8	-30.3	22.1	-86.9	-97.8
大阪府	1,675.7	27.6	-58.9	1,655.0	40.2	-37.0	20.7	-84.4	-98.6
兵庫県	806.6	17.1	-39.8	801.9	17.9	-33.4	4.8	-44.6	-96.5
奈良県	150.0	78.5	-33.4	149.0	84.3	-19.6	1.0	-69.4	-97.5
和歌山県	335.1	48.6	-28.7	334.3	52.1	-19.2	0.8	-85.8	-98.5
鳥取県	212.0	34.5	-9.4	211.2	36.3	-2.5	0.8	-68.7	-95.2
徳島県	142.2	23.7	-35.1	138.4	22.2	-33.2	3.8	111.6	-68.2
関西2府4県	4,382.9	20.4	-52.5	4,332.0	30.7	-33.5	51.0	-84.3	-98.1
関西2府8県	5,413.3	19.7	-49.9	5,356.4	27.9	-33.3	56.9	-83.0	-98.0
全国	27,292.9	14.0	-46.6	27,028.6	18.5	-35.1	264.4	-76.6	-97.2

出所：観光庁「宿泊旅行統計調査」より筆者作成(図8~10及び表1)

表2 2021年5月 訪日外客数 (JNTO 推計値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			総数 Total		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	5月	5月		1-5月	1-5月	
総数	2,773,091	10,000	-99.6	13,753,573	87,100	-99.4
総数(韓国・その他除く)	2,069,728	6,590	-99.7	9,992,942	63,800	-99.4
韓国	603,394	1,000	-99.8	3,250,791	7,500	-99.8
中国	756,365	1,800	-99.8	3,651,814	21,000	-99.4
台湾	426,537	300	-99.9	2,019,764	2,300	-99.9
香港	189,007	70	-100.0	888,859	390	-100.0
タイ	107,857	200	-99.8	620,611	1,400	-99.8
シンガポール	37,650	40	-99.9	166,819	270	-99.8
マレーシア	42,629	100	-99.8	207,395	600	-99.7
インドネシア	30,107	300	-99.0	166,583	1,900	-98.9
フィリピン	59,578	600	-99.0	248,278	2,300	-99.1
ベトナム	39,900	400	-99.0	217,828	21,200	-90.3
インド	19,914	500	-97.5	77,581	3,400	-95.6
豪州	46,223	90	-99.8	289,623	380	-99.9
米国	156,962	1,000	-99.4	699,633	3,700	-99.5
カナダ	35,335	60	-99.8	158,367	360	-99.8
メキシコ	5,482	40	-99.3	25,948	180	-99.3
英国	31,642	200	-99.4	159,897	900	-99.4
フランス	30,863	200	-99.4	138,993	1,000	-99.3
ドイツ	21,552	200	-99.1	102,782	800	-99.2
イタリア	12,463	90	-99.3	63,411	420	-99.3
ロシア	9,691	200	-97.9	47,096	700	-98.5
スペイン	9,971	200	-98.0	41,660	600	-98.6
中東地域	5,679	90	-98.4	38,323	400	-99.0
その他	94,290	2,320	-97.5	471,517	15,400	-96.7

表3 2021年3月 目的別訪日外客数 (JNTO 暫定値) (対2019年比)

国・地域	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)	2019年	2021年	伸率(%)
	3月	3月		3月	3月		3月	3月		3月		
総数	2,760,136	12,276	-99.6	2,411,650	374	-100.0	163,242	1,105	-99.3	185,244	10,797	-94.2
韓国	585,586	1,956	-99.7	531,398	31	-100.0	29,901	128	-99.6	24,287	1,797	-92.6
中国	691,279	3,951	-99.4	587,480	66	-100.0	31,393	327	-99.0	72,406	3,558	-95.1
台湾	402,433	552	-99.9	381,537	11	-100.0	11,196	52	-99.5	9,700	489	-95.0
香港	171,430	58	-100.0	166,108	2	-100.0	3,491	9	-99.7	1,831	47	-97.4
タイ	147,443	145	-99.9	140,219	4	-100.0	3,718	10	-99.7	3,506	131	-96.3
シンガポール	43,687	61	-99.9	39,575	0	-100.0	3,444	8	-99.8	668	53	-92.1
マレーシア	50,615	99	-99.8	45,887	1	-100.0	2,508	5	-99.8	2,220	93	-95.8
インドネシア	39,609	263	-99.3	33,105	10	-100.0	2,506	2	-99.9	3,998	251	-93.7
フィリピン	48,277	218	-99.5	41,263	19	-100.0	2,492	10	-99.6	4,522	189	-95.8
ベトナム	47,881	230	-99.5	20,138	2	-100.0	3,593	4	-99.9	24,150	224	-99.1
インド	17,752	735	-95.9	9,081	3	-100.0	5,703	42	-99.3	2,968	690	-76.8
豪州	44,175	47	-99.9	39,476	1	-100.0	3,177	5	-99.8	1,522	41	-97.3
米国	176,564	550	-99.7	147,532	81	-99.9	21,325	63	-99.7	7,707	406	-94.7
カナダ	37,959	48	-99.9	34,527	7	-100.0	2,187	9	-99.6	1,245	32	-97.4
メキシコ	5,740	23	-99.6	4,888	2	-100.0	541	3	-99.4	311	18	-94.2
英国	38,610	157	-99.6	31,516	8	-100.0	5,248	14	-99.7	1,846	135	-92.7
フランス	29,408	87	-99.7	22,799	9	-100.0	4,375	6	-99.9	2,234	72	-96.8
ドイツ	28,659	79	-99.7	21,715	4	-100.0	5,438	18	-99.7	1,506	57	-96.2
イタリア	14,956	50	-99.7	11,758	3	-100.0	2,463	11	-99.6	735	36	-95.1
ロシア	11,701	92	-99.2	9,106	8	-99.9	1,923	12	-99.4	672	72	-89.3
スペイン	8,916	83	-99.1	7,364	5	-99.9	1,039	7	-99.3	513	71	-86.2
中東地域	11,726	74	-99.4	9,865	1	-100.0	1,265	10	-99.2	596	63	-89.4
その他	105,730	2,718	-100.0	75,313	96	-100.0	14,316	350	-100.0	16,101	2,272	-99.9

出所: 日本政府観光局(JNTO)、2021年6月16日付より筆者加工

注) 目的別訪日外客数の定義については、図2注参照。